

宮崎日日新聞

THE MIYANICHI

2025年(令和7年) 7月6日(日)



力強く選手宣誓する鵬翔の宮川
颯太主将 (加藤寛章撮影)

「感謝胸に夢挑戦」

鵬翔・宮川主将 堂々と選手宣誓

○：「支えてくださった全ての方々への感謝を胸に、私たち高校球児の夢の挑戦はここから始まります」。堂々と選手宣誓の大役を果たした鵬翔の宮川颯太主将は1週間ほど眠れなかったというが、「完璧な選手宣誓ができてとてもうれし」と胸を張った。

「あの時の自分との約束を果たし、最高の仲間と共にここに立っています」。宣誓では10年前の思い出も語った。当時は小学生。鵬翔でポジション、背番号、打順も同じだった兄・浩士郎さんを見た。タンドから応援し、仲間と共に最後まで諦めずに戦う姿を見て、ここで野球をしたいと思った。

野球人口の減少にも触れ、「私たちの姿、思いが一人でも多くの高校球児を生み出し、高校野球を目指す人々の希望となること願う」と、最後まで気持ちがかもっていた。

初戦は6日。「皆の目標となるような野球をするのはもちろんだが、最高の仲間と共に甲子園を目指してまず初戦しっかり勝ちきたい」と笑顔だった。

(清水正樹)